

(株)EBS 第4期〔2015～2017年度〕中期経営計画書

中期ビジョン

経営方針

- ・顧客に最良のシステム・サービス提供
- ・高次のプロフェッショナル志向重視
- ・健全な人材を確保・育成し健全経営

中期ビジョン

- ・堅実な経営目標を立て、業界有数の「強小企業」となる
- ・金融 IT ソリューション・ベンダーとして「The one and only!」を目指す
- ・新たなビジネスモデルの創出を図る

現状環境分析

■内部環境

(強み)

- (1) 稼動実績のある融資勘定系 PKG が好評で拡販中
- (2) 金融 IT ソリューションを発掘、各方面で好評価
- (3) 金融 IT ソリューションのコンサルティング・提案力を保持
- (4) エントユーザ、大手 SIer、コンサルファームとの関係性向上
- (5) 同業他社よりコストパフォーマンスが高い IT サービスを提供可能

(弱み)

- (1) 取引先が限られた大手 SIer に集中傾向
- (2) 資金力不足による戦略的な先行投資が困難
- (3) ソリューション・ベンダーとしての人的リソースが不足

■外部環境

(脅威)

- (1) 大手 SIer に取引集中のリスク増大
- (2) リーガル面での不測事態発生による信用力低下懸念

(機会)

- (1) 会社、IT ソリューションの知名度拡大の機会増加
- (2) 会社の成長による有望な取引先や人材の取込が可能
- (3) 顧客の IT に対する柔軟でスピーディな対応要求
- (4) 規模の経営から高付加価値経営へ転換のチャンス

中期基本方針

I 堅実な経営目標を立て、業界有数の「強小企業」となる

- (1) 「強小企業」足り得る優秀な人材を確保、育成する
- (2) 金融 IT ソリューション及び関連サービスの売上比率を高め利益率向上を図る
- (3) コンプライアンスを重視し、更なる徹底を図り顧客からの信頼を得る
- (4) 売上より利益を重視し、財務面での長期的安定を図る
- (5) CSR 活動を推進し、ステークホルダーの満足度向上を図る

II 金融 IT ソリューション・ベンダーとし「The one and only!」を目指す

- (1) 勘定系、基幹系ソリューションの更なる展開・拡販を目指す
- (2) IT ソリューション拡販の為に、対応体制を強化する
- (3) 大手 SIer、コンサルファームと連携し、コアソリューションの提供を推進する
- (4) 中小エントユーザ向けに高 CP ソリューションのスピーディな提供を目指す

III 新たなビジネスモデルの創出を図る

- (1) ユーザ主導の共同利用型ビジネスの展開を目指す
- (2) 商品と PKG の融合によるビジネス特許の取得を目指す
- (3) R&D 部門を強化し、関連する知財権の確保を推進する

経営目標 (収支)

3年度の具体的到達目標(単位:百万円) ※EBS 単体

管理項目	2015年度 (H27年)	2016年度 (H28年)	2017年度 (H29年)
売上高	850	1,050	1,300
研究開発費	25	42	65
営業利益	65	85	130
役職員数(人)	60	70	80

売上構成比	2015年度 (H27年)	2016年度 (H28年)	2017年度 (H29年)
ソリューション事業	60%	65%	70%
SI事業	40%	35%	30%

中期達成の取組

A 組織面

- (1) 不断の業務改善、経営品質改善活動の展開
- (2) 経営体制、部門新設、社内組織体制の見直し
- (3) コンプライアンスの徹底、プライバシーマーク・ISMS の維持
- (4) 人材登用・育成の強化、人事考課制度の刷新、福利厚生制度の充実
…層別育成・処遇、雇用条件の多様化を図る
- (5) 業務知見者、有能な若手・中堅の採用を推進
- (6) CSR への取り組みを推進
…低炭素社会、ダイバーシティ、社会貢献活動

B 営業面

- (1) 採用による営業体制を強化しつつ、外部の人材活用を推進
- (2) 知財権(著作権、特許権、等)の確保
- (3) 大手 SIer・コンサルファームの深耕、および連携の強化

C 財務面 (2017 期末)

- (1) 資本力の強化 …… 純資産 5 億円以上を達成
- (2) 経常利益率の改善 …… 対売上比 10%以上を目指す
- (3) 負債/純資産比率 …… 常時 100%未満とし実質無借金経営
- (4) 累積赤字の削減、常時単月黒字化の実現
- (5) 増資、M&A実施による財務基盤の安定化

D 技術面

- (1) 主力 PKG 及び R&D 部門の業務知見者、重点業務要員の育成、強化
- (2) PKG の持続的なエンハンスおよび新規ソリューションの立ち上げを計画・推進
…クラウド・サービス化、金融新商品との融合によるビジネスモデル創出
- (3) 有効資格取得奨励制度の確立、および自己啓発支援の拡大
- (4) 各種成果物のライブラリ化、社内開発標準の整備を推進

E 関連会社

- (1) アーネスト・コリア (韓国ソウル市所在)
 - ・eSCOFI のエンハンス及びコアシステムズ・保守・品質向上
 - ・内部留保・資本力の強化—— 純資産を 5 千万円以上達成
 - ・PKG 展開に役立つソフトウェアの M&A、新規ビジネスの開拓
- (2) AMP、アーネスト・ニューヨーク
 - ・当面現状のままとする。